

地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2023年1月1日 379号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-0021

大阪府大阪市港区築港1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu@crux.ocn.ne.jp

新しい年が明けました。2023年、卯年 野に生えるハコベをたくましく食べるうさぎ

赤い目をして耳を鋭くたて遠くの音もよく聞き、身の安全を敏感に守る生き物です
周りの声をよく聞き、先を見通しながら安全に生き抜く年にしたいものです

今年で4年目になるウイルスとの戦いはまだ続いています。何度も変異を重ねしぶとく拡大・増殖を繰り返すウイルスです。うがい、手洗いをこまめに実行し、マスクを実行し、三密（密閉・密集・密接）をさげ部屋・空間は換気をして身体を嫌がらず動かしていきましょう。

日常生活では、食糧、電気・ガスの光熱費などすべてが値上がりして、インフレの波が押し寄せています。国際的にも昨年2月からウクライナ戦争が始まり、小麦などの食糧や肥料、鉱物、ガス・石油燃料などが手に入りにくくなり、物価高が激しくなっています。そして、年末12/20、日本銀行は10年ぶりに長期金利の上限を0.25%から0.5%に引き上げ、実質的な利上げに動き始めました。アベノミクスの異次元緩和は大きな転換点にきています。4月の黒田日銀総裁の終わりを節目にして、住宅ローンなどを含め経済・金融状況は大きく変わっていきそうです。

政治では、1月下旬から通常国会が6月末までの150日の会期で始まり

ます。軍事大国になるんだ！みたいな勢いで税金・国債などから膨大な金を使いミサイルなどの武器を買おうと政治が動き始めています。今でも苦しい年金・医療、社会保障の資金や子育て・教育の金が削られ圧迫されます。少子高齢社会の転換が出来ません。毎年、年間60万人程人口が減り続け、若者が少なく育たない社会の未来はなく、活力は生まれません。今以上、軍事に金を使うことを中止させていく必要があります。

今年は、統一地方選挙の年で、4/9（日）と4/23（日）に市会、県会、府会、市長、知事などの選挙があります。今から、よく見極めて悔いのない一票を入れるように経済・政治はじめ社会に関心を強め考えていくようにしたいものです。5/19（金）～21（日）にはG7、広島サミットがあります。

このような今年の中、労働者・労働運動は黙って流されあきらめるのではなく、生活を改善し一歩前へ

押し出すために団結し闘っていきます。

今年もすでに2023春闘は始まっています。

1/10（火）支部執行委員会は、関西地本において支部春闘討論集会を行います。

23春闘方針、要求内容などを議論します。支部組合員の皆さんの積極的参加を要請します。

1/25（水）には、関西地方本部で建設支部はじめ関西の6支部代表者が集まり、春闘討論集会があります。

また、全国的には、1/31（火）～2/1（水）豊橋で全港湾中央委員会が開

かれて、全国から代表が集まり23春闘の基本要件、方針が決定します。ウイルスの拡大状況ではテレビ画面を使ったりリモートで会議をやりま

す。そのような多くの討論、会議を土台にして2/27（予定）には、各経営に春闘要求を提出します。各分会の皆さんは、職場要求を現場で意見交流し執行委員と相談しながら要求内容を決めていってください。昨年、解決出来なかった課題を掘り下げ明確にしながら、春闘で団体交渉をして実現に向け活動していきましょう。

時間外労働（月60時間超）割増率引上げ

（2023年3月31日まで）

（2023年4月1日から）

月60時間超の割増賃金率	
大企業は50% （2010年4月から）	
中小企業は25%	



月60時間超の割増賃金率	
大企業、中小企業ともに50%	

2023年4月1日から開始

	1か月の（1日8時間超） 時間外労働（1週40時間超）	
	60時間 以下	60時間 超
大	25%	50%
中小	25%	25%



	1か月の（1日8時間超） 時間外労働（1週40時間超）	
	60時間 以下	60時間 超
大	25%	50%
中小	25%	50%

長時間労働を規制し、割増率をチェックしましょう



松尾寺(奈良)の野崎書記長

西成分会事務所を訪ね、野崎書記長に聞きました

— 地平線2023年新年号を飾るお話をお願いします

あんまり明るい話は出来ないんだよ

— 新今宮駅から歩いてきたんだけど、近所の歩道に駐輪場が出来ていますね。

新今宮地区改善の「合同会社」があって、大阪市が駐輪場作って合同会社が運営して不法駐輪対策なんかもやってる。大阪市もシェルターとか、特掃という地域の掃除や生活保護の世話をするとかの仕事を、随意契約でNPOに仕事を出す。それも一巡したわけやな。合同会社、これはドヤ組合なのさ、実態は。

— ドヤ組合が？

簡易宿泊所の組合が合同会社の軸になって、20年ほど前から地域監視活動みたいなものから始まって、駐輪場や公園にゴミステーション作ったり。最初センター

の近くのガード下からやって本通り、阪堺電車沿い全部とか、地域浄化作戦だよな。

これもNPOか合同会社か、でどっちかっていうと合同会社に。

NPOはセンターのガードマンとか朝募集して輪番な、合同会社はくじ引き、不法駐輪自転車の回収の仕事などは指名して数日単位で回転させる。

すごく大がかりなんだ、背景にあるのは。簡易宿泊所をアパートに転換させて生活保護を通すっていうことなんかを。ここは日雇い労働者の街だったんだけど、日雇い労働者の権利が、とかいう話とレベルが全然違う話。ゴミは片付けろ、人間もな、って。

— 閉めてしまったセンター周辺に今も野宿者が居ますね。

旗色鮮明に「センター壊すな、今まで通り野宿者に開放しろ」って反対運動やってるのは地域の労働組合のAさん、キリスト教のBさん、支援の人達。しかしもう昔のような牧歌的な労働者は居らんわけだ。もう露骨にブルーテント撤去しろとかいう動きが強くなってきている。運動の側からもそういうところを見てる。

この地域の運動のバックボーンはキリスト教なのさ。キリスト教は協友会って十何団体あるんだけど徹底抗戦派はそう多くない。

運動裏切るっていうレベルじゃないし、実績もあるけど、「今が潮時だ」っていう流れがあるわけ。

労働組合ほとんど影響力ないから。

— センター閉めろ、野宿者排除では従来の運動とは180度違う

稲垣さん反対運動してるけど。うちは付き合いはするからデモには行くけど、どうでもいい中間派と思われてる。利権からも外れてるし。だけど運動論として100パーセント行政の手足になってもどうにもならんから。じゃあ是々非々じゃないですか。

センター跡地南側の労働施設どうするかって、ここ7,8年毎月一回会議あって一応代表として呼んでもらって、最近やっと終わった。北側の福祉賑わい分科会というのが始まって、そこでも全港湾さん参加メンバーですね、ってそういうポジションにいるんだけど。(続く)



分会事務所で語る野崎書記長

「あいりんセンター」は2019年3月に閉鎖。大阪府は周辺の野宿者に明渡求めて提訴。地裁は昨年12月高裁は本年12月14日に立退きを命ずる一方、府が求めた立退きを強制する仮執行は認めなかった。

今後の予定

2023年

- | | | | |
|--------|-----|---------|--------------------------|
| 1 / 1 | (日) | 8 : 00 | 西成分会「大阪城」元旦号外ビラまき |
| | | 10 : 00 | 関生支部・元旦行動・弾圧反対集会 (大阪府警前) |
| 1 / 5 | (木) | | 関西地本・会館オープン |
| 1 / 10 | (火) | 18 : 30 | 支部23春闘討論集会 (地本) |
| 1 / 16 | (月) | 15 : 00 | ユニオンネット運営委 |
| 1 / 18 | (水) | 9 : 30 | 関西地本第1回労災職業病対策委 |
| 1 / 20 | (金) | 18 : 30 | 地域合同50周年集会 |
| 1 / 24 | (火) | 13 : 30 | 関西地本執行委員会 |
| 1 / 25 | (水) | 9 : 00 | 関西地本23春闘討論集会 (第一センター) |
| 1 / 31 | (火) | | 全港湾第44回中央委員会 (豊橋～2 / 1) |
| 2 / 6 | (月) | 18 : 30 | 支部執行委員会 (予) |

建設
支部
HP

